

2 0 2 2 年 通 期  
決算説明資料

# 目次

---

## 1. 2022年 通期決算概要

## 2. 事業概況


1. 電子認証・印鑑事業

2. クラウドインフラ事業

3. DX事業

# 1. 2022年 通期決算概要

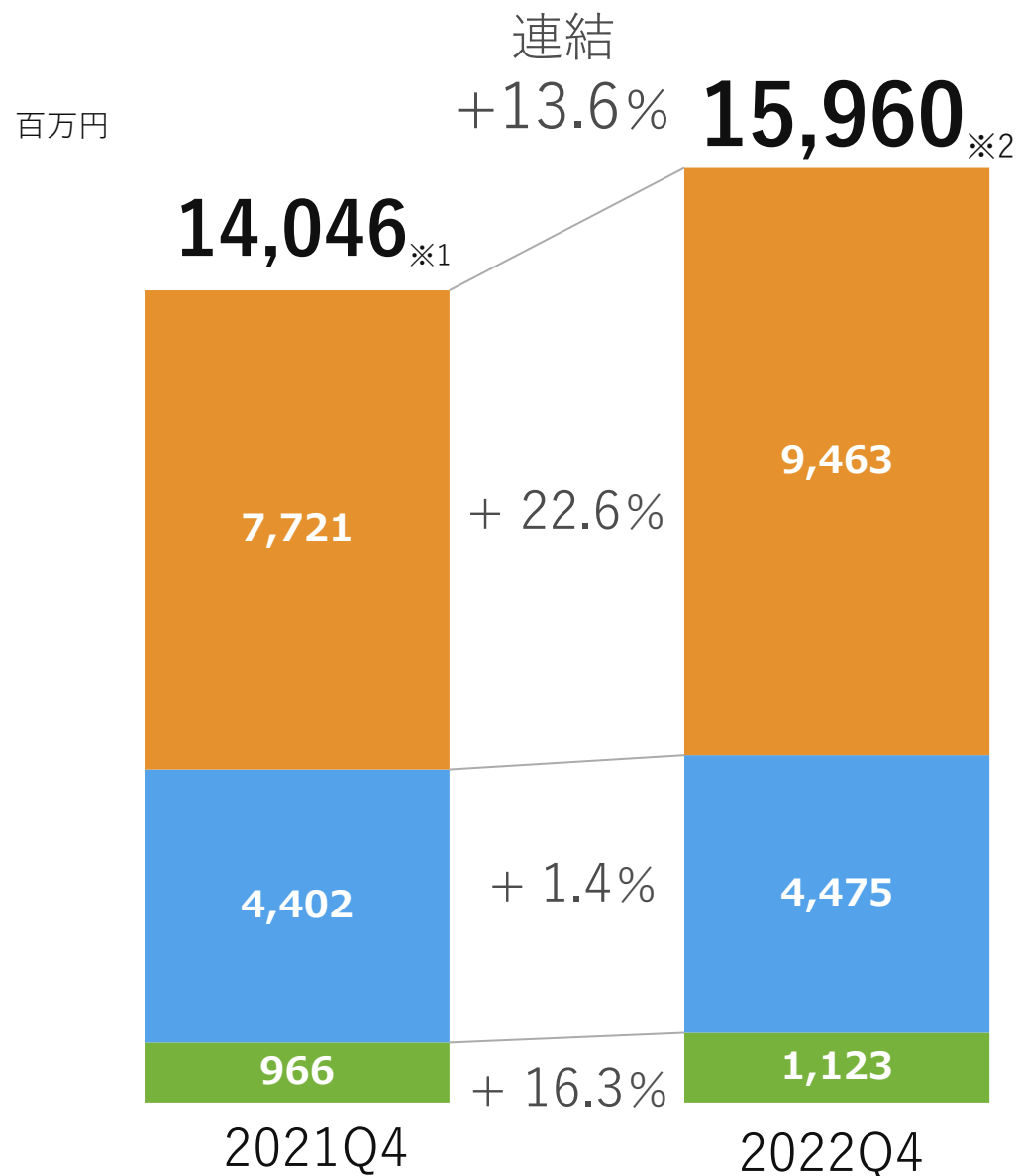
# 印鑑事業の投資拡大により 通期で前年同期に比べ増収減益

- 電子認証・印鑑事業の堅調な成長により増収
- 電子印鑑なら  
**GMOサイン** への戦略的投資により販管費が増加し減益
-  **LINK Drive** の譲渡により注力事業へ選択と集中

# 2022年 通期決算サマリー [累計比較]

	2021年Q 4 実績	<b>2022年Q 4 実績</b>	前年同期比	2022年通期予想	<b>達成率</b>
単位 百万円					
売上高	14,046	<b>15,960</b>	+13.6%	15,187	<b>105.1%</b>
営業利益	1,171	<b>1,141</b>	△ 2.6%	1,524	<b>74.9%</b>
経常利益	1,199	<b>1,215</b>	+1.3%	1,521	<b>79.9%</b>
親会社帰属利益	483	<b>846</b>	+75.1%	900	<b>94.1%</b>

# セグメント別売上高 [累計比較]



## 電子認証・印鑑事業

- **GlobalSign<sup>®</sup> by GMO** の堅調な売上成長および  
電子印鑑なら **GMOサイン** のストック増加により増収

## クラウドインフラ事業

- ホスティング事業が売上減少も  
CloudCREW<sup>byGMO</sup> の成長により増収

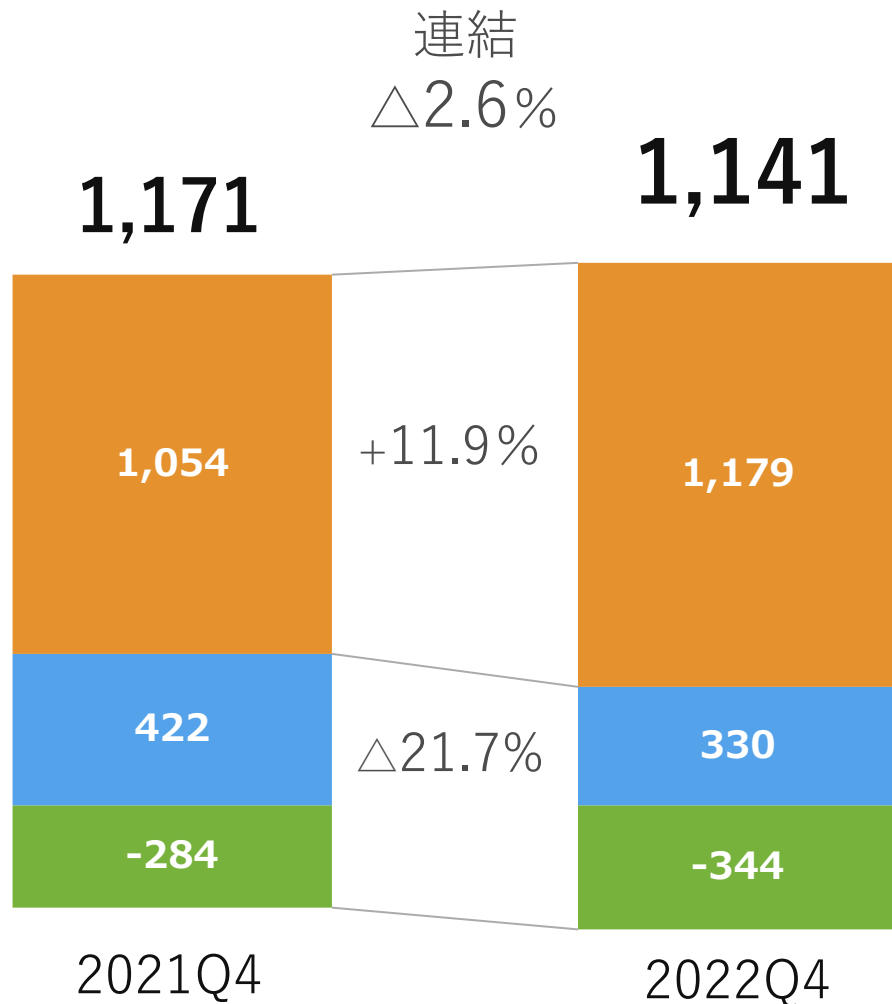
## DX事業

- **GMOおみせアプリ** の売上成長により増収

※1 調整額としてセグメント間取引消去 517百万円

※2 調整額としてセグメント間取引消去 585百万円

# セグメント別営業利益 [累計比較]



## 電子認証・印鑑事業

- 電子印鑑なら **GMOサイン** の広告費および人件費が増加するも売上増加により増益

## クラウドインフラ事業

- ホスティング事業の売上減少およびデータセンター費用増加により減益

## D X 事業

- **LINK Drive** の費用増加により減益

# 2022年 4 Q四半期比較

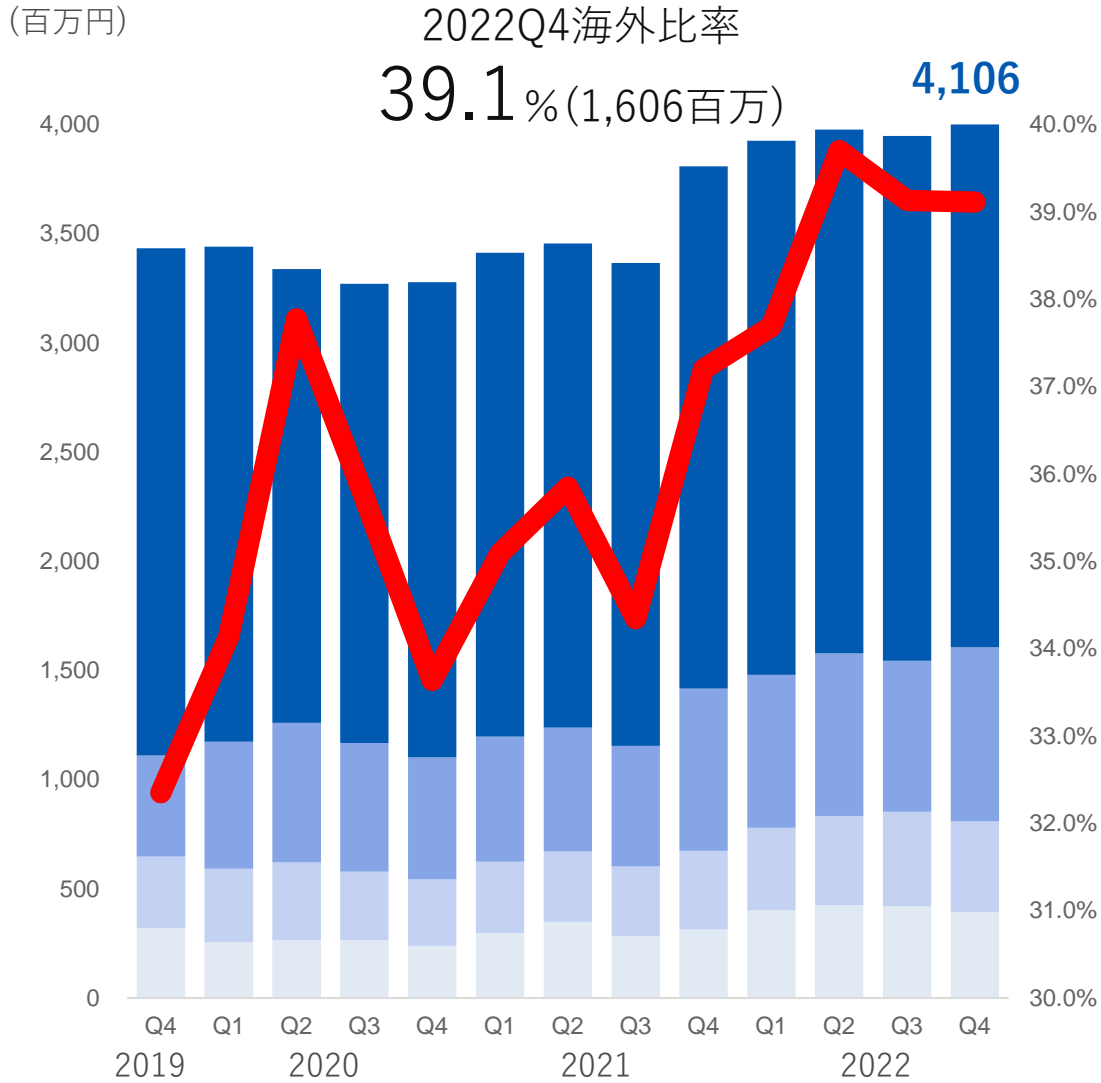
- 売上高、営業利益は第3四半期に比べ増収増益
- 経常利益は為替変動の影響により第3四半期に比べ減益

単位： 百万円	2021年 4Q	2022年 1Q	2022年 2Q	2022年 3Q	<b>2022年 4Q</b>	前四半期比
売上高	3,808	3,929	3,977	3,947	<b>4,106</b>	+4.0%
営業利益	497	517	381	109	<b>132</b>	+20.4%
経常利益	479	558	426	184	<b>45</b>	△75.5%
親会社 帰属利益	△23	403	294	101	<b>47</b>	△53.3%

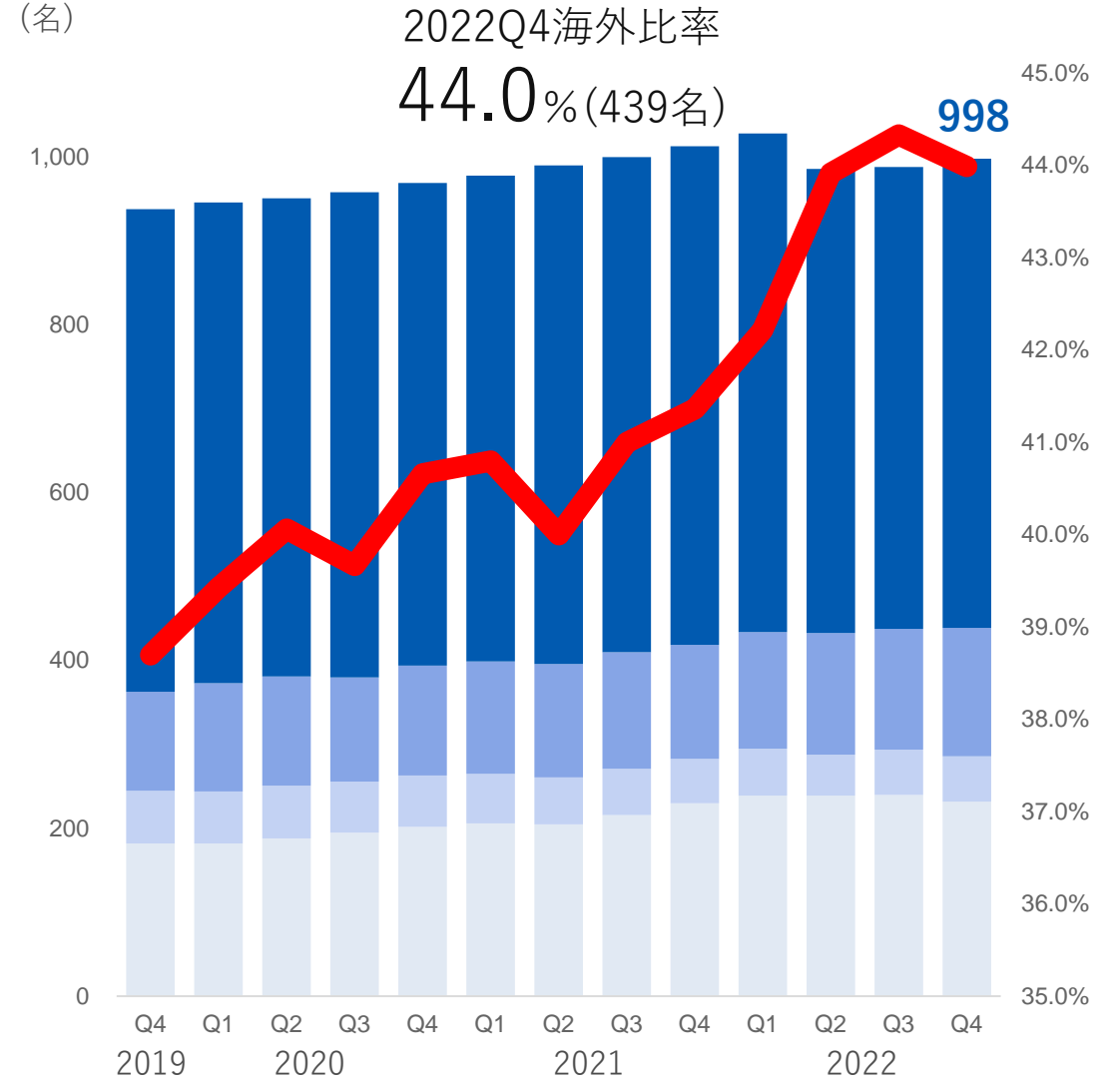


# グローバル拠点別推移

売上高  
(百万円)



パートナー(従業員)数※  
(名)



※ 当社および子会社16社（非連結子会社）の従業員数

■ 日本 ■ 欧州 ■ 北米 ■ アジア他 ■ 海外比率

決算概要

# 2023年 通期業績予想

- 中長期的な事業拡大を目的に 電子印鑑なら **GMOサイン** への戦略的投資を継続
- 電子認証・印鑑事業の成長により増収増益を計画

単位:百万円	2022年12月期 (実績)	2023年12月期 (予想)	2022年比
売上高	15,960	<b>17,080</b>	+ 7.0%
営業利益	1,141	<b>1,506</b>	+ 32.0%
経常利益	1,215	<b>1,504</b>	+ 23.7%
親会社帰属利益	846	<b>886</b>	+ 4.6%
1株当たり 純利益(円)	41.98	<b>76.91</b>	-

# 2023年 通期業績予想〔セグメント別〕

- クラウドインフラ事業はBCP対策強化によるデータセンター移転費用の計上により減益

## 売上高

単位： 百万円	2022年 12月期 (実績)	2023年 12月期 (予想)	2022年比
電子認証・ 印鑑	9,463	<b>10,440</b>	+10.3%
クラウド インフラ	5,958	<b>6,037</b>	+1.3%
DX	1,123	<b>1,125</b>	+0.2%
消去又は 全社	△584	△ <b>522</b>	—
連結計	15,960	<b>17,080</b>	+7.0%

## 営業利益

単位： 百万円	2022年 12月期 (実績)	2023年 12月期 (予想)	2022年比
電子認証・ 印鑑	1,225	<b>1,491</b>	+26.4%
クラウド インフラ	257	<b>197</b>	△40.1%
DX	△317	△ <b>167</b>	—
調整	△24	△ <b>15</b>	—
連結計	1,141	<b>1,506</b>	+32.0%

## 2.事業概況

# 電子認証・印鑑事業

電子認証により、通信・取引を守る

# 電子認証・印鑑事業のサービス概要

---

電子印鑑なら  
**GMOサイン**

立会人型・当事者型 すべての署名を提供  
電子契約サービス  
契約社数 国内 **No.1**  
契約送信件数 国内 **No.1**



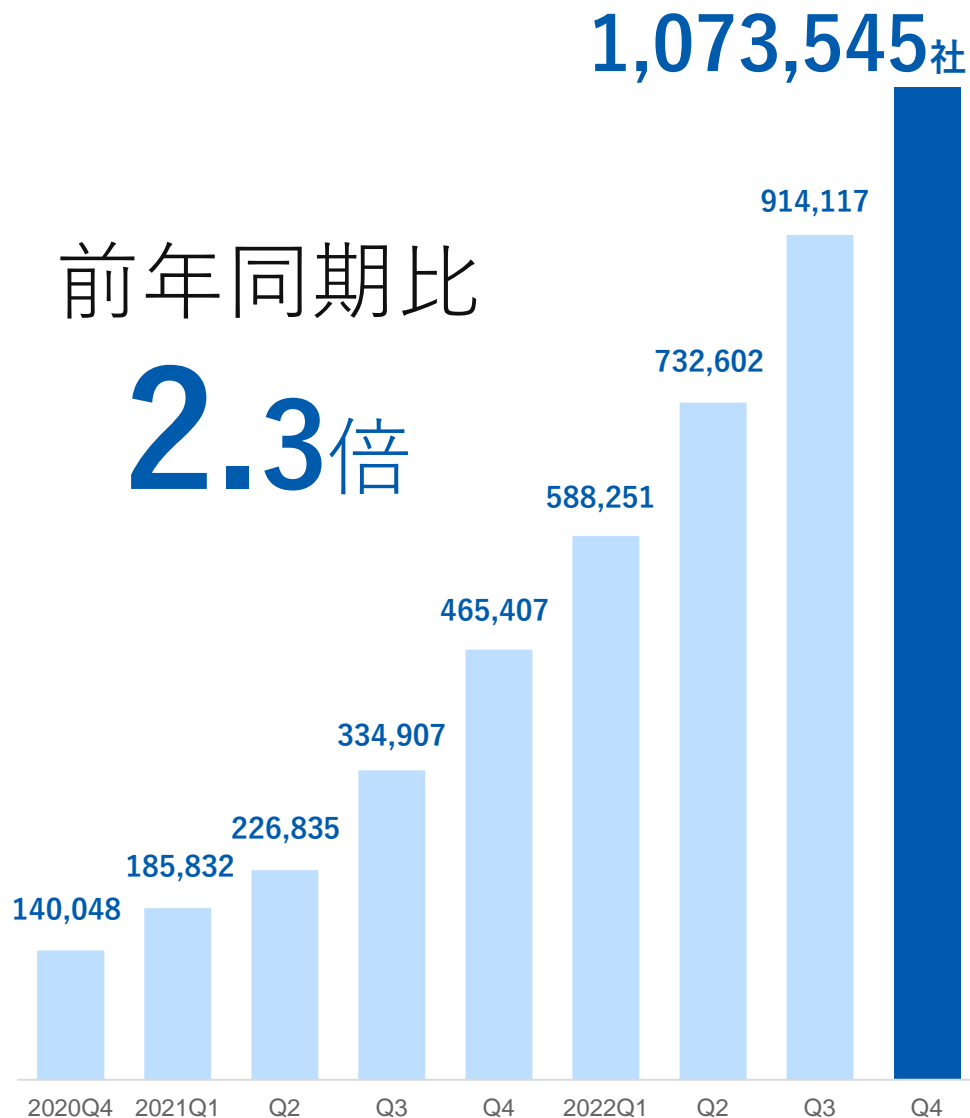
 **GlobalSign**<sup>®</sup>  
by **GMO**

自社運営の国産認証局  
SSLシェア 国内**No.1**、世界**No.3**

**GMO** トラスト・ログイン

シングルサインオンサービス  
導入企業数 国内**No.1**

前年同期比  
**2.3倍**



導入企業数 **No.1** ※1 契約社数 **No.1** ※2

導入企業 (一部抜粋)



※1 「電子印鑑GMOサイン (OEM商材含む)」 を利用した事業者数 (企業または個人)。1事業者内のユーザーが複数利用している場合は1カウント。2022年11月で190万社を突破。

※2 「電子印鑑GMOサイン」 のアカウントを持つ契約社数。事業者 (企業または個人) につき1アカウント。複数アカウントをご利用の場合、重複は排除

# 四半期別契約送信件数の推移

前年同期比  
**2.2倍**



契約  
送信件数 **No.1**※

契約社数・契約送信件数で  
圧倒的**No.1**へ

※ 電子署名法が定める要件を満たす電子署名およびタイムスタンプが付された契約の送信件数（2022年10月自社調べ・国内主要電子契約サービスを比較）



30の公共団体へ導入が決定※1



# 自治体導入でも**No.1**を獲得し 三冠を目指す

 導入した自治体 (一部抜粋)

- |           |          |          |     |
|-----------|----------|----------|-----|
| 東京都※2     | 群馬県      | 山口県      | 大分県 |
| 福岡県 福岡市   | 愛知県 豊田市  | 神奈川県 川崎市 |     |
| 神奈川県 横須賀市 | 大阪府 東大阪市 | 大阪府 豊中市  |     |
| 神奈川県 茅ヶ崎市 | 兵庫県 たつの市 | 鹿児島県 奄美市 |     |
| 三重県 いなべ市  | 新潟県 三条市  | 福井県 坂井市  |     |
| 兵庫県 宍粟市   | 滋賀県 長浜市  |          |     |

※1 試験導入等の実証実験段階の自治体を含む ※2 東京都と都内中小企業支援機関が運営する「ビジネスチャンス・ナビ」へ導入

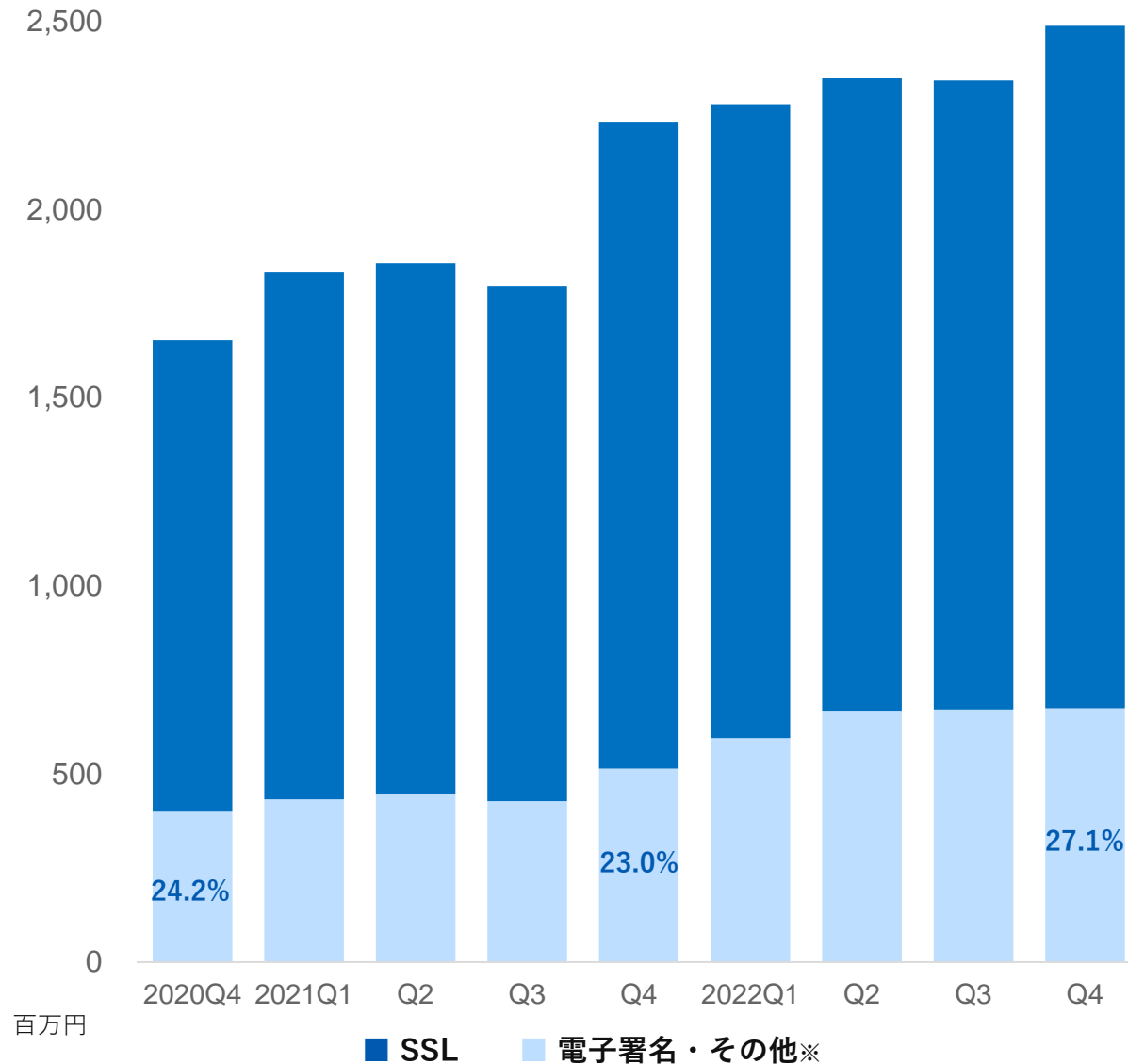
特化型DXの推進による  
有料契約社数の拡大

## 証跡管理DX

医薬品・医療機器・食品業界の  
品質管理文書をワンストップで管理

品質マネジメントシステム  
GxPの管理文書を電子化

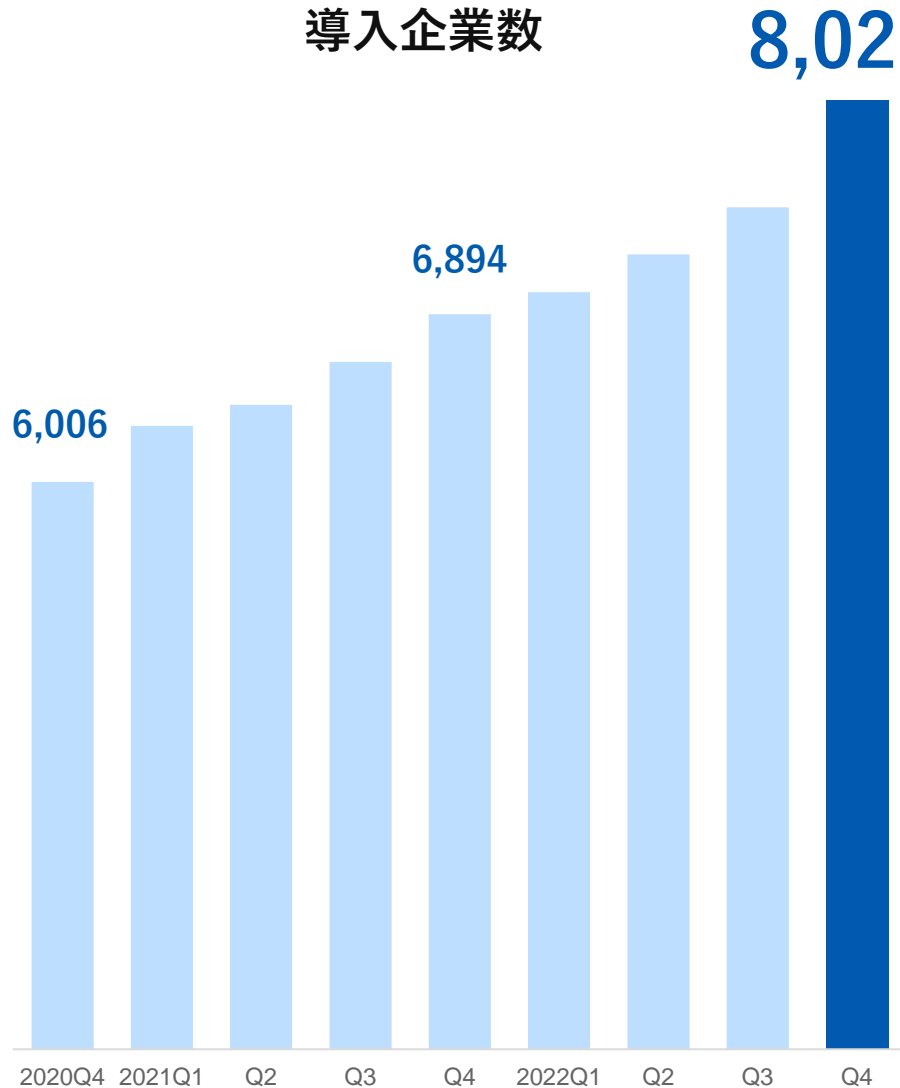




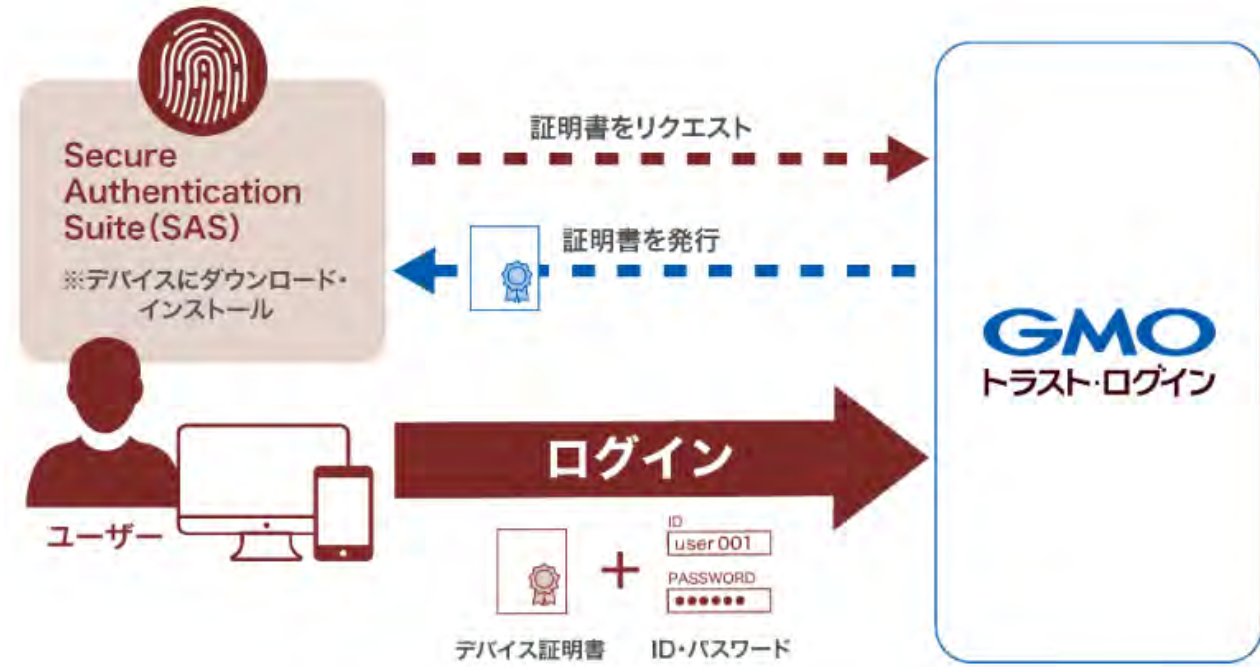
欧州・アジア地域で  
SSL売上が増加

※クライアント証明書、電子署名サービス、電子契約サービス、IDアクセス管理サービス等の売上高

電子認証・印鑑事業



## 「デバイス制限機能」リリース



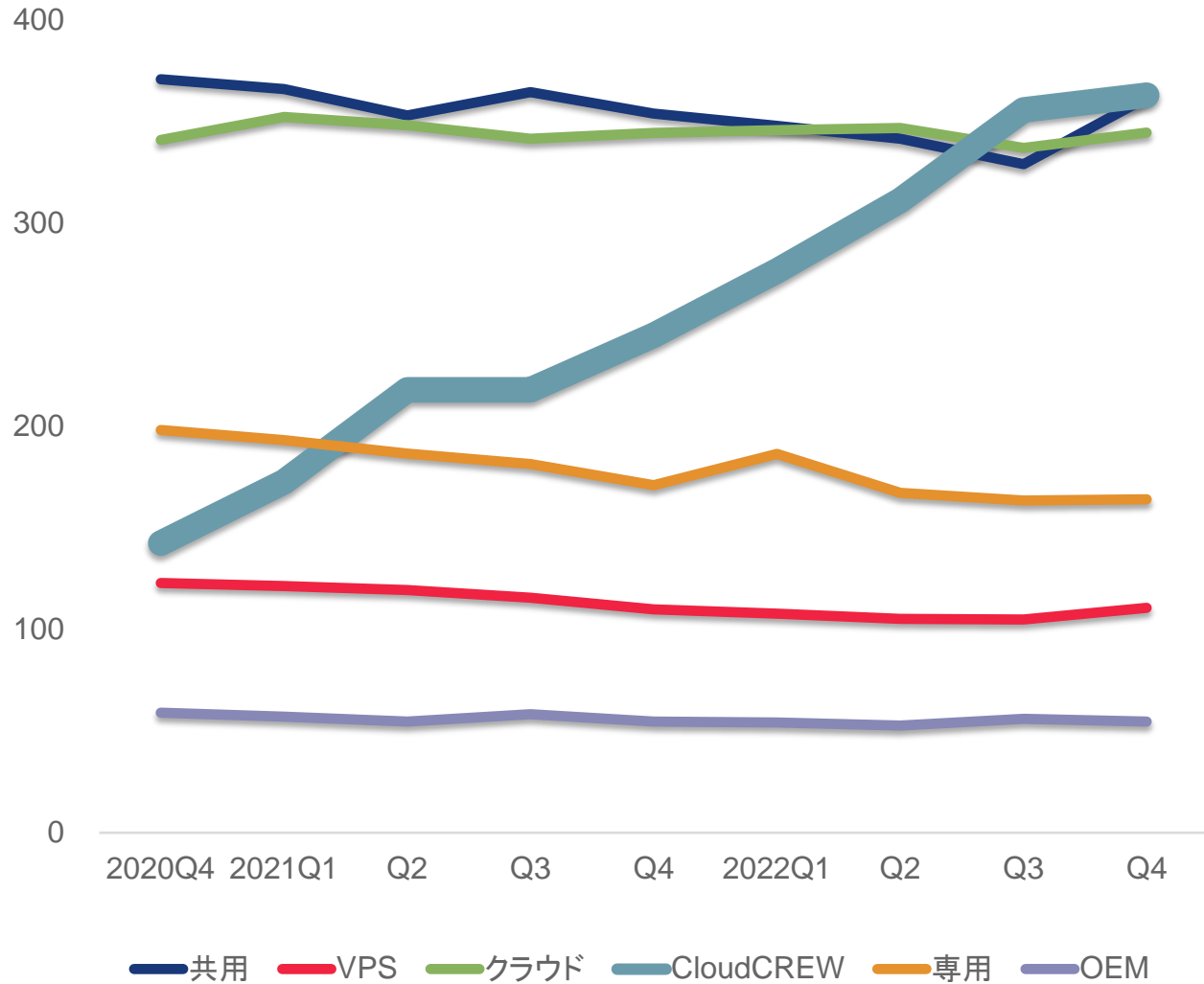
※トラスト・ログイン byGMO の導入企業数。事業者（企業または個人）につき1アカウント。複数アカウントをご利用の場合、重複は排除。

# クラウドインフラ事業

安全なクラウド基盤の提供

# 商材別売上推移

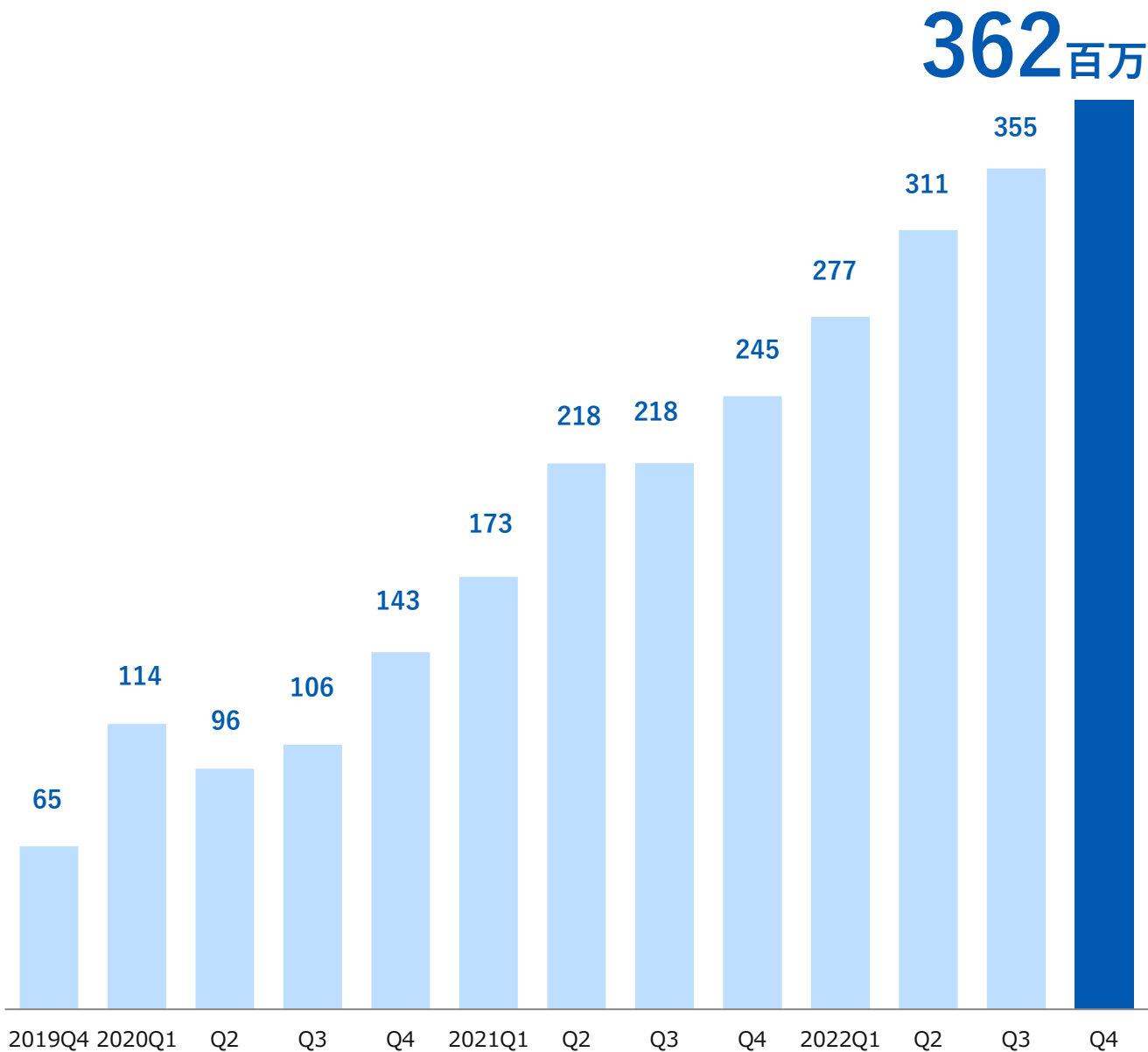
単位：  
百万円



## セキュリティ分野での強みを活かし サービス強化を推進

- ✓ 「AWSマネージドセキュリティ」を提供開始  
24時間365日セキュリティ監視・運用を強化
- ✓ サービス内容を改訂し、セキュリティ対策を強化

クラウドインフラ事業



2022年12月期累計

売上高：**1,305**百万円

前年比：**+53.1%**



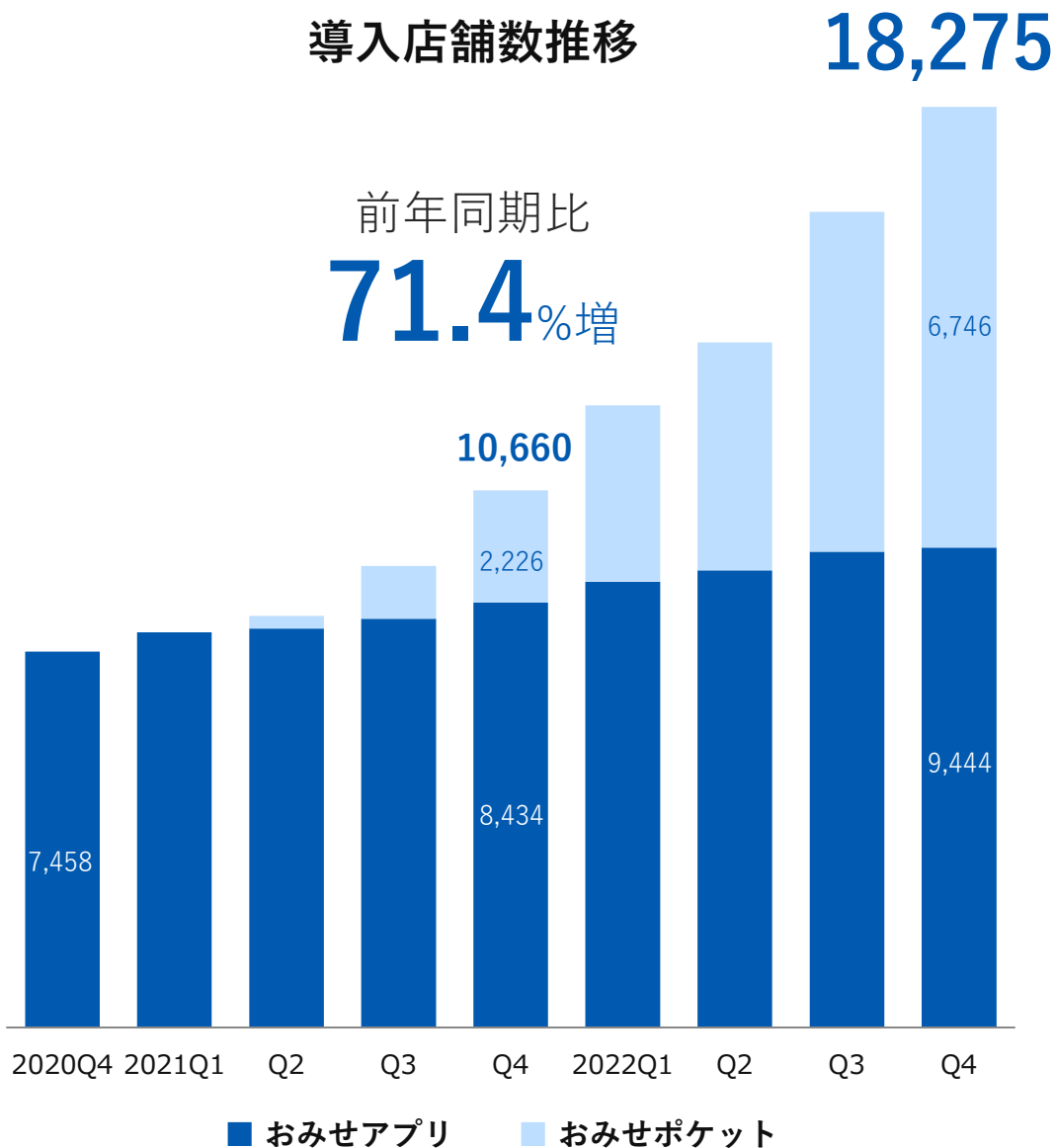
- Public Sector Solution Provider
- Well-Architected Partner Program
- Public Sector Migration Services Competency

# DX事業

企業の課題解決を支援



導入店舗数推移



モバイル商品券  
プラットフォーム  
by GMO

マイナンバーカードとの連携やeKYCによる  
銀行口座連携を実装し、全国自治体への横展開を目指す

自治体発行のプレミアム付商品券を電子化

	広島マチナカで使える モバイルプレミアム商品券「タウペイ」		スクラム高槻 地元のお店応援券
	さっぽろ〇得クーポン		養老町商工会の加盟店舗で利用できる電子 マネー 「養老Payアプリ」
	岐阜県池田町 「池田町まちを明るくする商品券 第4弾」		岐阜県郡上市 電子商品券「郡上市ふるさとコイン」

※O2O：オンラインとオフラインの購買活動が連携し合う、またはオンラインでの活動が実店舗の購買に影響を及ぼすサービスのこと

コトをITで変えていく。

もっと気軽に、もっとわかりやすく。ありとあらゆる人々に。  
ITのチカラですべての人々に新たな経験価値を提供します。

**GMO** グローバルサイン・HD  
 **GlobalSign**

# 参考資料

# 連結損益計算書

単位：百万円	2021年 Q 4	2022年 Q 4	増減率
売上高	14,046	<b>15,960</b>	+13.6%
売上原価	5,603	<b>6,276</b>	+12.0%
売上総利益	8,442	<b>9,683</b>	+14.7%
販売費及び一般管理費	7,270	<b>8,542</b>	+17.5%
（プロモーション費）	786	<b>1,103</b>	+40.3%
（減価償却費）	308	<b>418</b>	+35.5%
営業利益	1,171	<b>1,141</b>	△2.6%
（営業利益率）	8.3%	<b>7.1%</b>	—
経常利益	1,199	<b>1,215</b>	+1.3%
税金等調整前当期純利益	879	<b>1,337</b>	+52.1%
法人税等	434	<b>482</b>	+11.1%
親会社に帰属する当期純利益	483	<b>846</b>	+75.1%

# 連結貸借対照表

単位：百万円	2021年12月末	2022年12月末	増減率
流動資産	7,584	<b>9,886</b>	+30.4%
（現金預金）	4,590	<b>6,679</b>	+45.5%
（売掛金）	1,654	<b>2,131</b>	+28.9%
固定資産	4,030	<b>4,687</b>	+16.3%
（ソフトウェア）	2,021	<b>2,745</b>	+35.8%
（投資有価証券）	590	<b>334</b>	△43.3%
資産合計	11,614	<b>14,574</b>	+25.5%
負債	4,494	<b>6,618</b>	+47.2%
（前受金）	2,066	<b>1,428</b>	△30.9%
（借入＋リース債務）	693	<b>1,798</b>	+159.3%
純資産	7,119	<b>7,956</b>	+11.7%
（株主資本）	6,589	<b>7,048</b>	+7.0%
（その他包括利益累計）	511	<b>886</b>	+73.3%
（非支配株主持分）	19	<b>21</b>	+12.1%
負債・純資産合計	11,614	<b>14,574</b>	+25.5%

# キャッシュ・フロー概要

単位：百万円	2021年 4Q	2022年 4Q	前年比
営業キャッシュ・フロー	1,564	<b>1,684</b>	減価償却費 + 114百万円 売上債権増加 △185百万円 未払金増加 + 101百万円 投資有価証券売却益 + 149百万円
投資キャッシュ・フロー	△1,191	<b>△1,137</b>	固定資産の取得 + 152百万円 投資有価証券売却 + 141百万円
財務キャッシュ・フロー	△822	<b>763</b>	短期借入収入 + 300百万円 長期借入収入 + 800百万円 配当金支払 + 196百万円
現金同等物の増減額	△230	<b>1,639</b>	
現金及び現金同等物の 期末残高	5,020	<b>6,659</b>	

# 2022年4Q セグメント別四半期比較

## 売上高

百万円

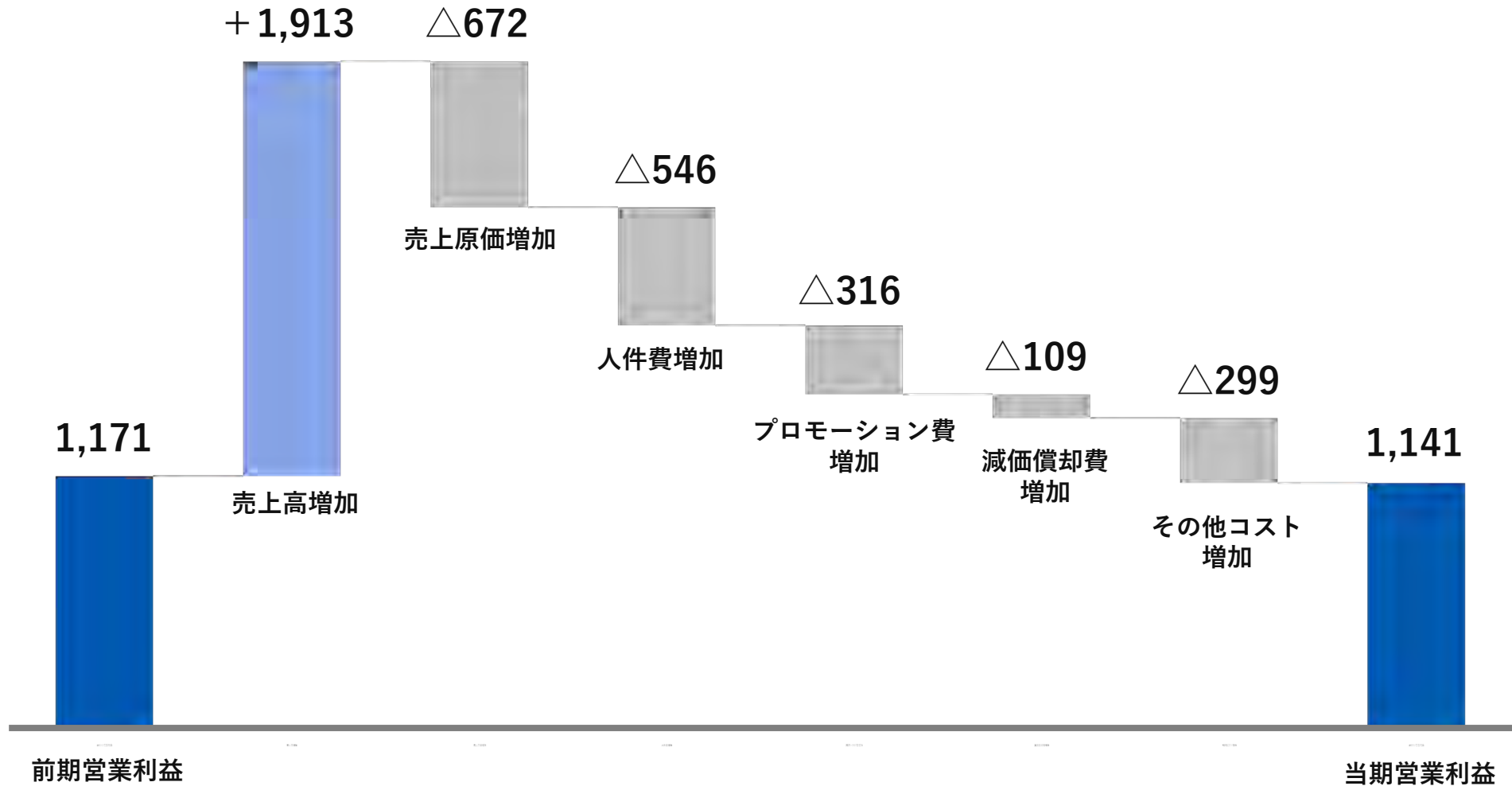
セグメント	2021年 4Q	2022年 4Q	前年 同期比
電子認証・ 印鑑	2,234	<b>2,488</b>	+ 11.4%
クラウド インフラ	1,472	<b>1,483</b>	+ 0.7%
D X	245	<b>291</b>	+ 18.5%
消去又は 全社	△143	△156	-
連結計	3,808	<b>4,106</b>	+ 7.8%

## 営業利益

百万円

セグメント	2021年 4Q	2022年 4Q	前年 同期比
電子認証・ 印鑑	487	<b>124</b>	△ 74.5%
クラウド インフラ	72	<b>102</b>	+ 40.4%
D X	△54	△88	-
消去又は 全社	△8	△6	-
連結計	497	<b>132</b>	△ 73.4%

# 営業利益増減分析





# 2022年 通期セグメント別予想対比

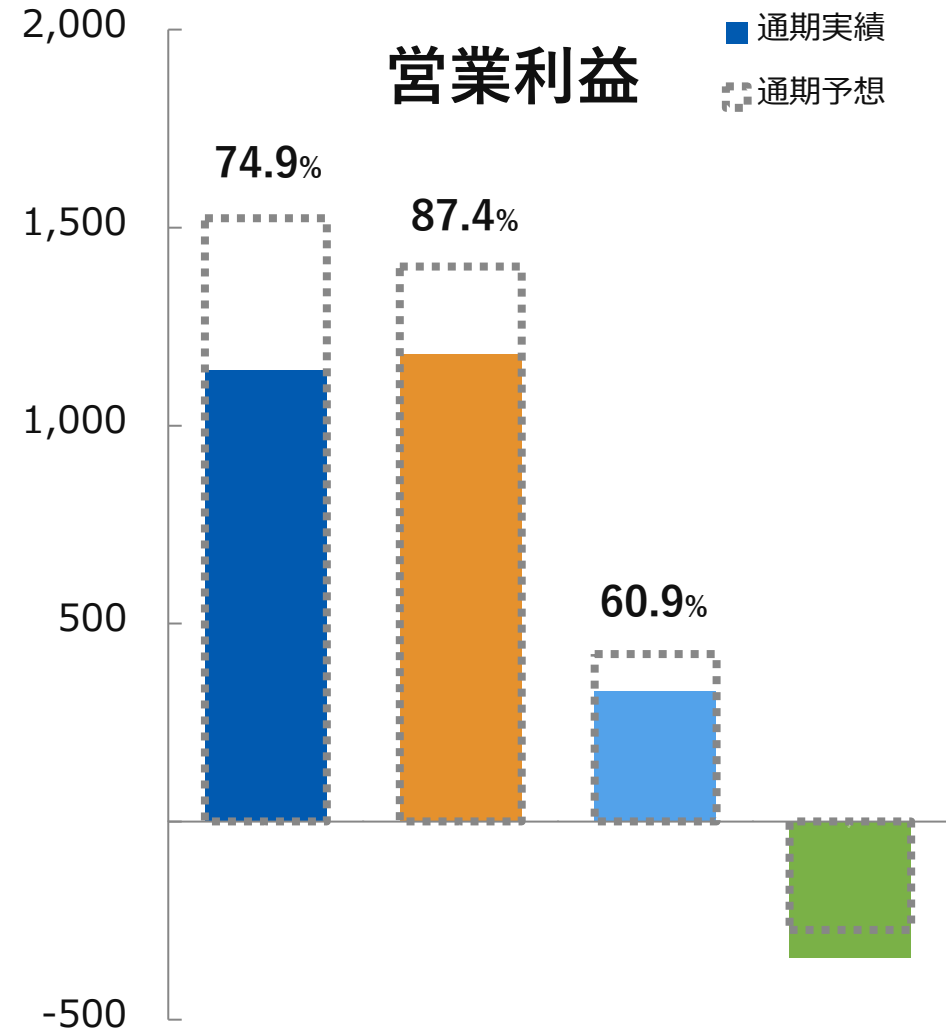
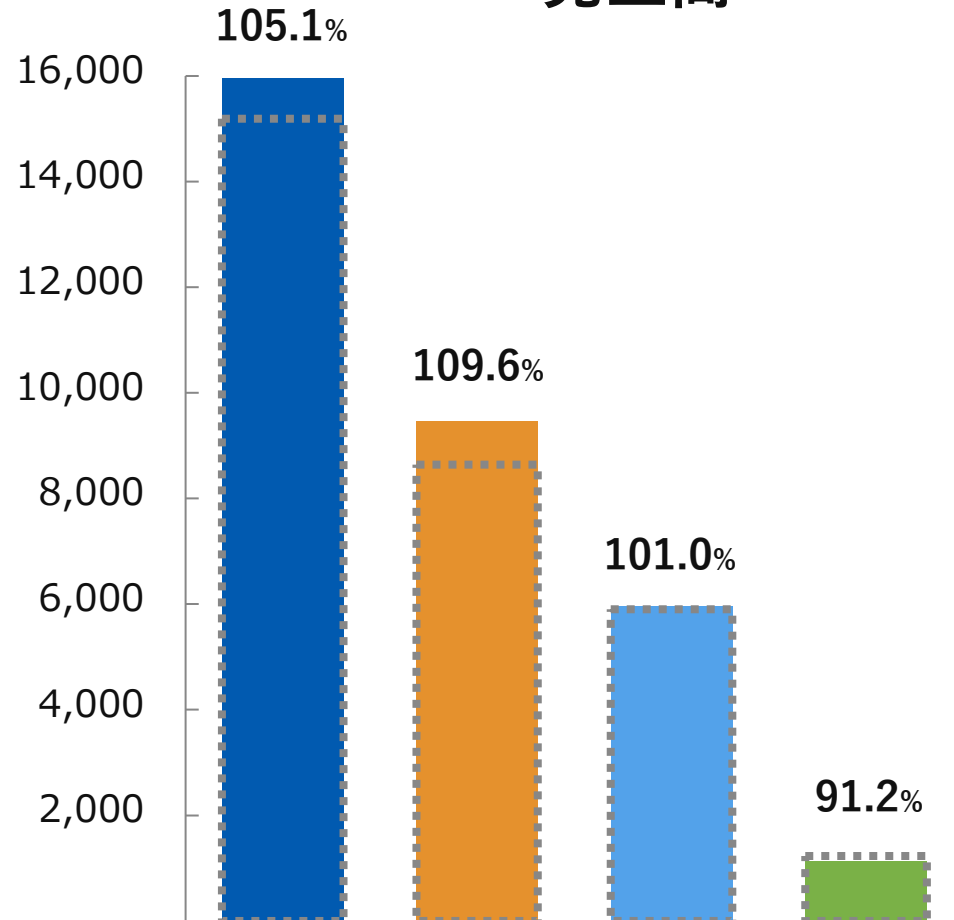
単位：百万円

(%は達成率)

■ 通期実績  
▨ 通期予想

## 売上高

## 営業利益



■ 連結 ■ 電子認証・印鑑事業 ■ クラウドインフラ事業 ■ DX事業

# 成長戦略

# 取り巻く環境

## これから未来に起こりうる社会と生活環境の変化

デジタルIDの浸透  
マイナンバー

コロナ禍による  
働き方の変化

通信環境の進化  
5G

巨大  
プラットフォームの  
台頭

DX化の推進

社会技術の変化

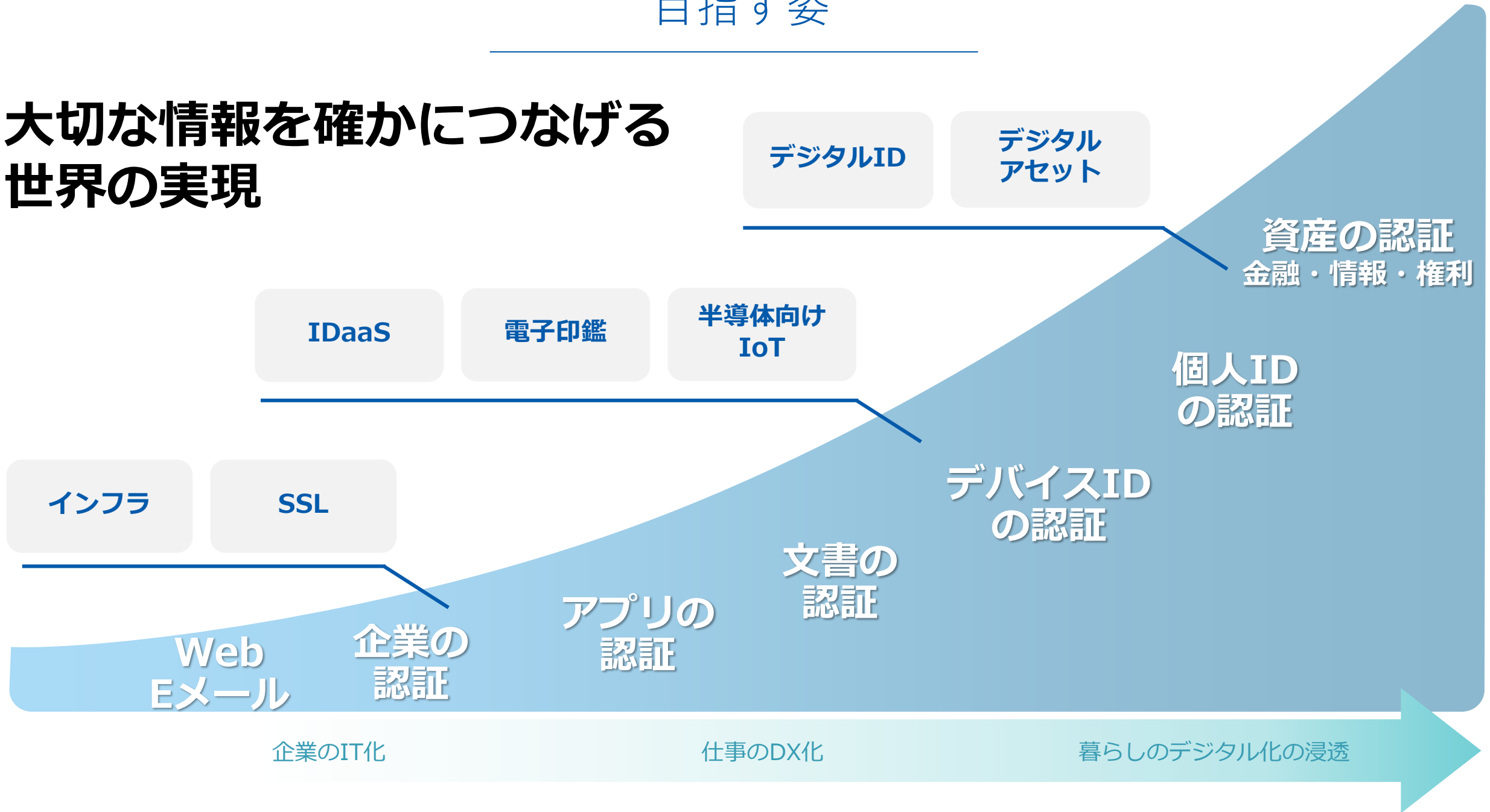
法規制の  
デジタル化

デジタル  
アセットの本格化

未来の変化に対応できるサービスの提供・体制基盤

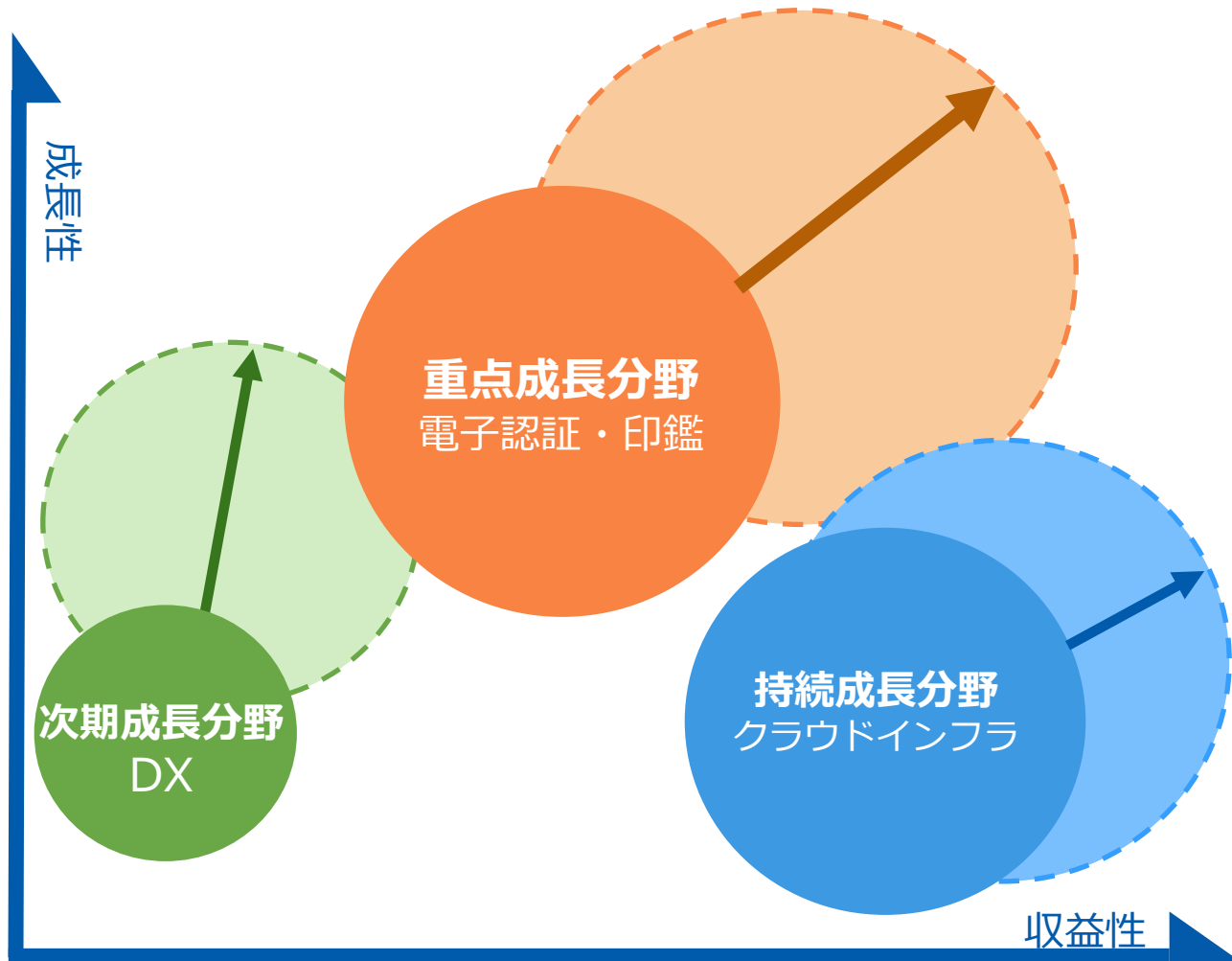
# 目指す姿

## 大切な情報を確かにつなげる 世界の実現



# 企業価値向上のための事業ポートフォリオ

## 継続的な成長実現のためのヒト・モノへの重点投資



### 重点成長分野（電子認証・印鑑事業）

GMOサイン、グローバルサイン  
積極的売上拡大と収益性改善

### 持続成長分野（クラウドインフラ事業）

マネージド、インフラ  
重要な安定収益源として売上拡大と  
収益性改善

### 次期成長分野（DX事業）

O2O、IoT、MaaS  
将来の成長事業として基盤構築を進める

# 6つの重点戦略

経済的価値

## 戦略1 経営資源の 重点配分

GMOサイン／グローバル成長

## 戦略2 持続成長分野の 更なる成長

クラウドクルー／既存商材見直し

## 戦略3 新たな事業領域開発

おみせアプリ／新規事業開発

## 戦略4 収益構造の変革に よる体制基盤強化

業務改善

社会的価値

## 戦略5 企業風土の強化

## 戦略6 社会環境への取組み

コトをITで  
変えていく

なくてはならない  
企業へ

# 会社概要

# 会社概要

会社名	GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社
証券コード	3788（東証プライム）
設立	1997年 5月 株式会社アイル
事業内容	総合インターネットサービスの提供
主力事業	電子認証・印鑑事業（電子認証、電子契約、企業向けID・パスワード管理サービス） クラウドインフラ事業（クラウド、ホスティングサービス） DX事業（IoT関連、O2Oアプリ、ネットワークエンジン）
親会社	GMOインターネット株式会社（東証一部：9449）被持株比率51.8%※ *2001年5月 GMOインターネットグループへ参加
子会社	16社 連結13社(国内6社、海外7社) 非連結3社（2022年12月末現在）
従業員数	連結 974名（2022年12月末現在）



# GMOグローバルサイン・HDの事業領域

インターネットの安全を支える

## 電子認証・印鑑事業

電子認証により、  
通信・取引を守る

ID管理により、利用者  
の入り口を守る

## クラウドインフラ事業

安全なクラウド基盤  
の提供

企業のクラウド利用を  
支える・便利にする

## DX事業

- IoT関連
- O2Oアプリ
- ネットワークエンジン

# 「紙+押印」による従来の契約締結に代わり 「電子文書+電子署名」で締結するクラウド型契約サービス

会社概要・主要サービス概要

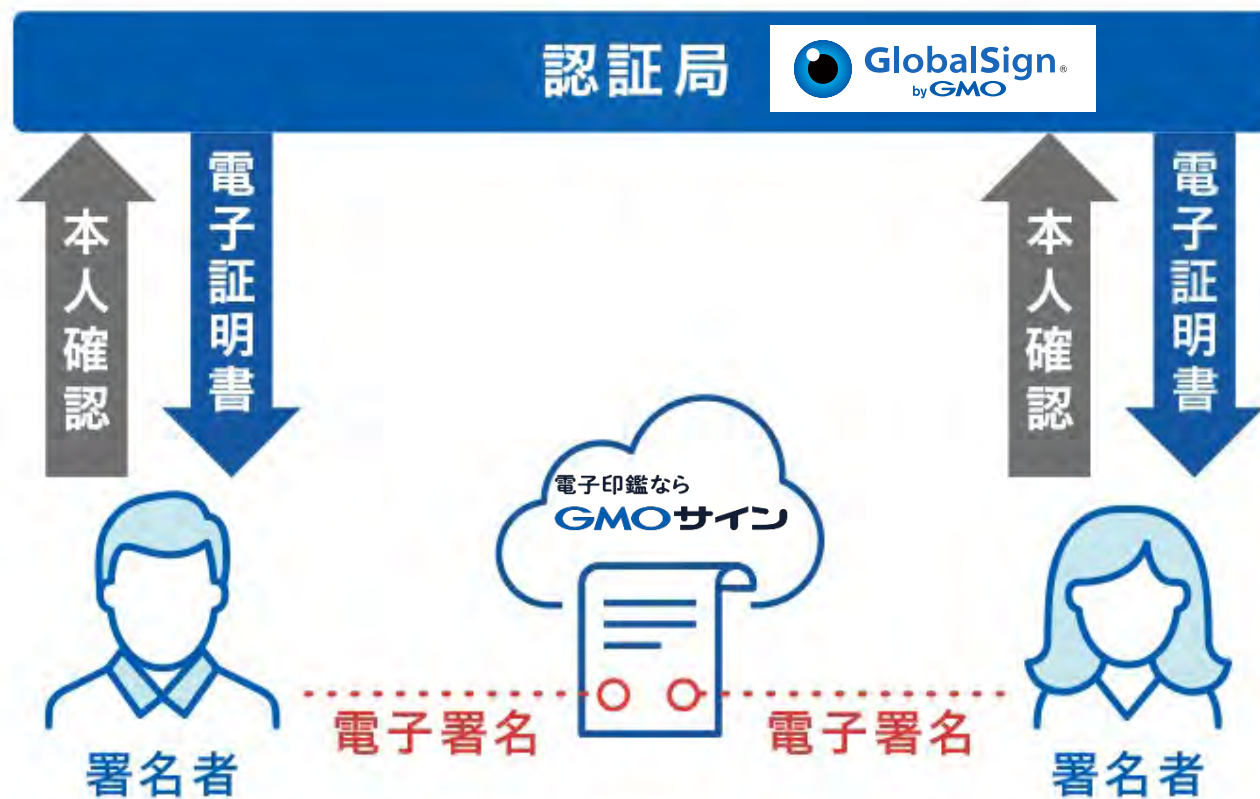
## GMOサインの大きなメリット

早い	契約業務の効率化
コスト削減	郵送・保管費用カット & 印紙税も不要
安心	実印相当の法的証拠力 コンプライアンス強化

## 紙とGMOサインの比較

	紙の契約	GMOサイン
形式	紙の書面	電子データ (PDF)
押印	印鑑 or サイン	電子署名
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり

メール認証による「事業者署名型」に加え  
認証局による実印相当の署名ができる「当事者署名型」を標準提供



※電子証明書は年間1枚無償提供

# 世界展開する唯一の国産認証局を運営し あらゆるインターネットサービスへ電子証明書を提供

運用実績

27年

長年にわたる運用実績

世界で

5社

グローバルで  
シェアを持つ認証局

PCブラウザ  
搭載率

99.8%



月間  
電子署名数

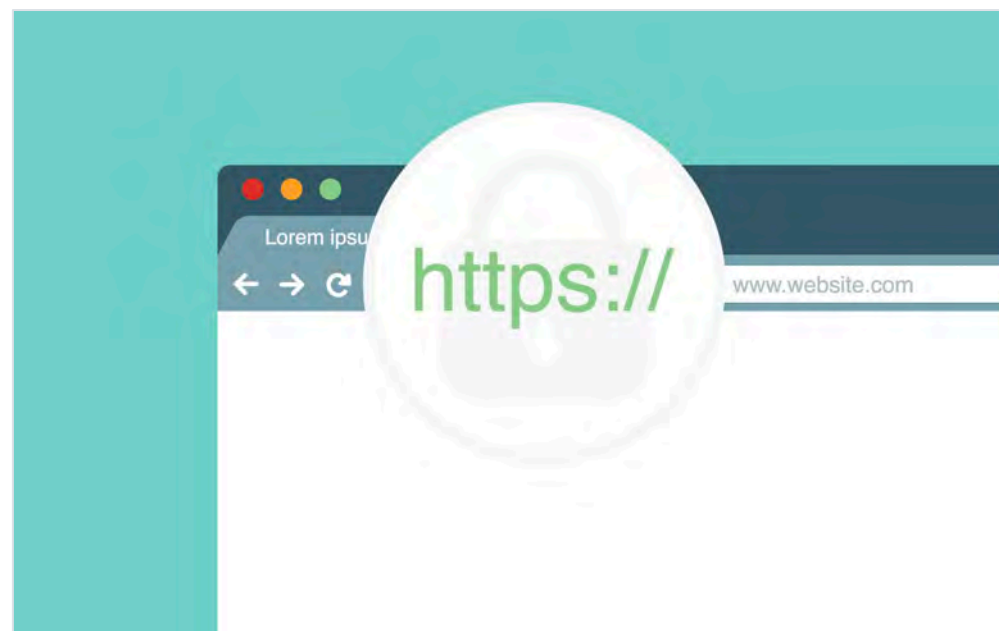
380万

DocuSign社(米国)  
にも採用

電子印鑑なら  
GMOサイン



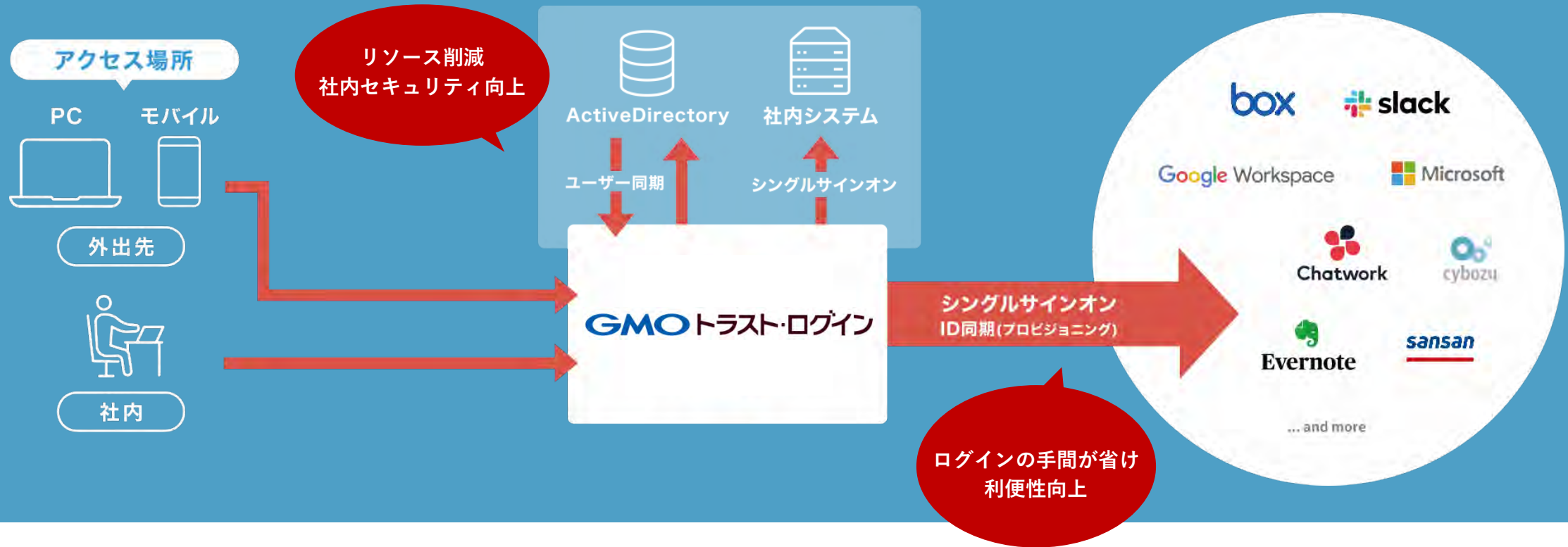
# 認証局とは、インターネット上における身元証明機関です



政府関連機関・大手企業をはじめ世界各国の企業・団体に導入

# GMO トラスト・ログイン

複数のクラウド型サービスのID/パスワードを一元管理  
更にアクセス制限などの情報漏えい対策機能を一括提供



導入企業 (抜粋)



# クラウドシステム構築支援と運用サポートを提供

## AWS総合支援

- AWS請求代行
- 設計・構築代行
- 移行・導入支援
- アセスメント支援



- 3つの強み -

1. 自社運営の**カスタマーサポート**

2. 自社サービスの**顧客基盤**

3. 24年の実績に基づく**運用ノウハウ**

## Google Cloud 総合支援

- Google Cloud請求代行
- データウェアハウス構築
- コスト最適化支援
- 監視・運用サービス



- 充実のサービス -



クラウド設計・構築



事前検証 (PoC) 支援



クラウド移行・導入支援



クラウドセキュリティ導入支援



クラウドアセスメントコンサルティング



脆弱性診断

## 様々な企業・ブランドへ自社アプリを提供

販促手段を「電子化」させ、マーケティングコストの削減と  
パーソナライズされた顧客コミュニケーションを実現



効率的に  
再来店を促進したい



閑散期の集客を  
なんとかしたい



販促手段を  
電子化したい



WEBサイトやSNSなど  
様々な情報が点在している



EC・テイクアウトなど  
非接触型のコミュニケーション実現



顧客データを販促に  
有効活用できていない



自社のアプリ化で  
店舗のDXを促進



顧客とのつながりを  
維持・強化したい





## マルチプレイを簡単に実装できるネットワークエンジン



オンラインゲームやオンラインイベントを簡単、低コストで制作するためのシステム環境を提供



## スマホアプリで撮影するだけ AIでメーター点検業務を効率化



スマートフォンアプリで、  
メーターを撮影するだけで  
点検が完了。



画像をAIで解析して、  
数値データをWeb台帳に  
自動で記入。



異常値を検出したら  
管理者や担当者に  
アラートを通知。



メーター画像やCSVデータの  
ダウンロードも可能。点検エ  
ビデンスにも活用できる。

- 本資料の内容は、作成日時点において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢ならびに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者がその他の目的で公開または利用することはできません。

### 当資料に関するお問合せ先

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社 社長室 IR担当 中

E-mail : [ir @gmogshd.com](mailto:ir@gmogshd.com) または <https://www.gmogshd.com/contact/ir/> よりお問い合わせください。